



主 題

- クラ ブ (主 題) “Once More We Stand”
 「いざ立て友よ、ワイズとともに」 小森 三省会長
- 国 際 (主 題) “Audere est Facere – To dare is to do”
 「とにかくやろう – 成せば成る」 Finn A. Pedersen (ノルウェイ)
- ア ジ ア (スローガン) “Mission with Faith”
 「信念をもって使命をはたそう」 Wichian Boonmapajorn (タイ)
- 西日本区 (主 題) “Contribute to the Community through Active Services with Love”
 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
- 中 西 部 (主 題) 「であいで愛」 清水 誠治郎 (大阪西クラブ)

聖 句

「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

ルカによる福音書 第2章14節

中国の世界遺産と高速道路の旅

灰谷 隅夫

1992年、日中海洋開発協議会で中国に旅行したときは、舗装区間より殆どが砂利道であった。その後、2007年に上海・揚州・南京・北京に旅行したときは、幹線道路はみな舗装道路であり3万キロの道路ができていた。日本の高速道路は1万3千キロの計画であるが、現在開通している区間は9千キロで位である。

2011年8月26日～9月2日の8日間、海のシルクロードと福建省三大世界遺産の旅に行った。霞浦空港に着き、高速道路ひたすら走り福州市・泉州市・アモイ市・龍岩市・永定・三明市・泰寧・武夷山等を走行し、行く先々で高速道路のジャンクションの工事が施工されている。現在中国の高速道路は8万キロの計画があるとのこと、今回の走行距離は延べ2300キロであった。皆舗装整備された道路であった。

次に世界遺産について述べる、アモイ市ではフェリーに乗ってコロ島観光をする島全体が世界遺産に指定されている。外国人が居住、日本の領事館があった。しかし、中国革命で一般人に渡したために興廃した。財力のない人が管理できなかった。現在観光を目指してよくなった。アモイ市は綺麗な都市である。永定では、世界遺産・永定客家土楼観光・泰寧の世界遺産・丹霞地形の観光・武夷山の世界遺産、天遊峰登り階段が1200段あり大変見晴しのよいところである。私は350元支払い籠に乗り頂上まで登る。竹で作った籠で2人で担いで登ってくれる。登りは4回休憩して頂上まで行く初めての経験で大変楽しかった。下りは2回休憩して降りる。その後、竹で作った筏に乗り九曲溪の溪流下りを楽しむ。今回の旅行はホテルも一流でいろいろ面白い経験をする事ができて感謝である。

12月 例会プログラム

< クリスマス例会・EMC-M >

日時：2011年12月20日(火) 18:30～20:20

会場：ラウンジ「翔」(Tel:06-6346-6351)

大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3階

会費：5,000円

司会：灰谷隅夫メン

担当：EMC事業委員会(灰谷委員長、岩原、北村、小坂井)

1. 開会宣言・点鐘 小森三省会長
2. ワイズソング 同
3. 聖句朗読
 クリスマスメッセージ 灰谷隅夫メン
4. 臨時総会 生地義治メン
5. メンバースピーチ
 新人(岩原メン・牧口メン)、次期会長、現会長
6. ファンドオークション
7. YMCA ニュース 小路清一連絡主事
8. インフォメーション 岩原義則書記
9. 誕生日・結婚記念日 小森三省会長
10. ニコニコ 司 会 者
11. YMCA の歌 同
12. 閉会宣言・点鐘 小森三省会長

12月の強調テーマ < EMC-M >

親睦のエネルギーを放出し、限りない奉仕をしよう。西日本区2000名に向かって大きく前進! 大岩英人 EMC 事業主任 (京都グローバル)

例会報告

福永 勝

11月

役員会報告

岩原 義則

11月15日(火)クラブ例会が開催されました。今月の例会には、メンバー17名、メネット3名、ゲストとして、スピーカーの、大阪ボランティア協会の梅田純平さん、そして、ゲストの大阪YMCA国際専門学校スタッフの川本かおるさんの、参加があり、合計21名の参加で、盛り上がった例会でした。

定刻に、小森会長の点鐘で、開会し。クラブソング、ゲスト紹介の後、水口メンによる、聖句朗読、食前感謝の後、晚餐となりました。

食事後に、梅田講師により、(イ)東日本大震災で、被災された、東北3県(岩手、宮城、福島)の現地に入っの、ボランティアとしての、活動を、沢山の写真と資料で、以って判り易く、御説明いただき、今後に求められる支援への、理解が、深まったと、感謝致します。(ロ)東日本大震災が、あまりにもその被害が甚大であった為に、どちらかといえば関心がうすいのですが、こちらも100年規模の大災害となった、奈良県、和歌山県に起こった大雨による大災害についても詳細を知ることができました。

続きまして、大盛況であった、土佐堀カーニバルに、当クラブから、出席された、小森会長、生地、岩原、(メン、コメット)、奥田、(メン、メネット)北村(メン、メネット)、工藤、只野(メン、コメット)、永井、の、12名の、方々への、御礼の報告と、感謝の意が、小路連絡主事から、述べられました。

久しぶりに例会にお見えになった小阪井メンが、今年の秋の褒賞で、黄綬褒章を受章されることが報告され、出席者全員が祝意を表しました。

12月6日(火)、大阪YMCAクリスマスロビーコンサートへのアピールに大阪YMCAの川本かおるさんが来られました。併せてクリスマス献金の協力依頼がありました。



日時：2011年11月22日(火)18:30~21:00

場所：奥田事務所

出席者：小森会長、生地、岩田、岡野、奥田、工藤、只野、小路、永井、灰谷、牧口、岩原

報告事項

- 11月例会[11月15日(火)18:30~20:30YMCA902号室]
出席者:メンバー17名、メネット3名、欠席者1名、ビジター0名、ゲスト2名、計22名。メーキャップ1名。
出席率:(17+1)/18=100% 担当:広報事業委員会
(工藤・永井・福永・牧口)ニコニコ 17,000円、オークション 6,700円
内容:「災害ボランティアの活動」
社会福祉法人大阪ボランティア協会 梅田純平 講師
- 第11回とさぼりカーニバル
[11月3日(木・祝)11:00~15:00 大阪YMCA会館]
出席者:小森会長、生地、奥田、奥田(メ)、工藤、只野、只野(コ)、永井、灰谷、水口、清水(ゲ)
内容:海産物・鳴門金時販売、売上46,300円、材料費26,000円、YMCAへ収益金20,300円
- 2011年度とさぼりカーニバル評価会 只野メン出席
[11月11日(金)18:30~20:00 YMCA506教室]
- チャリティーラン第4回実行委員会 只野メン出席
[11月15日(火)19:00~20:30 YMCA904号室]
- 第2回中西部評議会 小森会長・岡野ファド主査出席
[11月26日(土)14:00~16:30 YMCA(部屋未定)]
- 次期中西部主査候補者
土佐堀クラブより、工藤メンに立候補により決定
主査希望:第1希望 EMC主査、第2希望 交流主査
- 大住・畑へ、玉ねぎの苗(400本)を植える
[11月20日(日)10:00 大住畑]
出席者:小森会長、生地、工藤、清水(ゲ)、宇都宮(ゲ)
- 六甲山YMCA森のおせち、ご案内
11月例会にてパンフレット(受付期間 12月22日まで)

協議事項

- 12月例会クリスマス忘年会
[12月20日(火)18:30~21:00 ラウンジ「翔」]
費用:5000円(フリードリンク付)
担当:EMC事業委員会(灰谷・北村・岩原・小坂井)
内容:1)臨時総会 議長:生地義治直前会長
初期から委任状を送付。欠席する場合は提出要。
2)メンバースピーチ 新人2人、次期会長、現会長
- 土佐堀YMCAクリスマスロビーコンサート
[12月6日(火)18:30開演、YMCA1階ロビー]
会費:500円(ワンドリンク付)メンバーは17:00集合
出演者:長野昭子(ヴァイオリン)、佐野多由子(ピアノ)
☆出席者:役員会にて未使用のドリンクを持参
- 2011年度クリスマス献金のお願い 目標金額:200万円
募集期間:2011年11月1日~2012年2月末日
- 1月例会[1月17日(火)18:30~20:30YMCA902号室]
担当:交流事業委員会(岡野・今村・岩田・灰谷・水口)

ファンド資金集金のお願い

12月・1月例会で下記ファンドを集金します。
ご用意くださいますようお願い申し上げます。
<CS資金1,500円、FF資金800円、RBM資金800円>

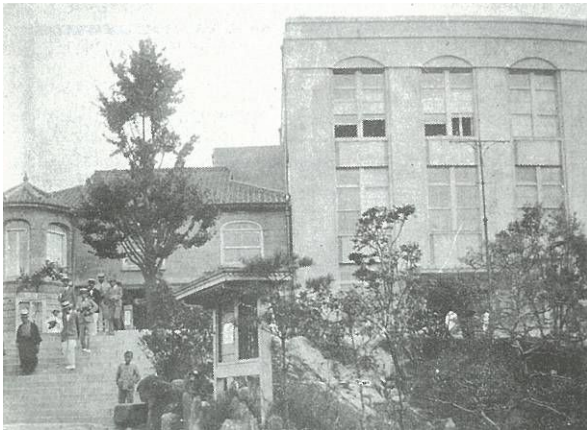
合計3,100円

<アンニョン KOREA>

～韓国の石に見る日本～

岩田 晋

駐車場石段に秘められた歴史



《京城と仁川》(1929)に収録された京城府立図書館正面。
左に見える洋風の2層の建物が旧大観亭。



石段と銀杏の古木がそのまま残る。
駐車場越しに見える高層ビルは韓国銀行本店新館。

街を歩いていて、何か場にそぐわない光景を見かけたことはありませんか？

ソウル都心の真ん中。ロッテホテルや韓国銀行本店、朝鮮ホテルなどが林立する小公洞一帯は外国人観光客やビジネスマンがひっきりなしに行き交います。韓国銀行新館を背にして、朝鮮ホテルと対角線方向に位置するところに、だだっ広い青空駐車場があります。ビル形式の立体駐車場ではありませんから、極めて広々としています。「こんな一等地にもったいないなあ」と思いつつ、駐車場に近づくと、某特級ホテルの駐車場標示はあるものの、凡そ駐車場らしくありません。正規の駐車場として造られたのではなく、何かの跡を代用している感がします。駐車スペース毎のラインもなく、凹凸の地面が広がります。駐車場の中ほどには古い石段があり、それを登りきったところに古色蒼然とした銀杏の古木が立っています。もう「何かの跡」であることは間違いありません。クルマを駐車スペースへ誘導せんと、あわただしく動きまわる警備員の人がホットひと息ついた頃を見計らい、近寄って尋ねてみましたが、情報を得ることは出来ません。数日後、古い資料から判ったのは、ここは「小公洞 112-1 番地」(新住所では小公路 16)で、戦前、京城府立図書館があったということです。元来の図書館は、今の明洞にありましたが、1927年5月に此処へ移転し、3万円の寄付金で京城府立図書館構内に、既存の建物と並ぶようにして新たに3層の建物が造られました。戦後も図書館として使われましたが、1965年1月、南山に新しい図書館が竣工すると共にこの建物は姿を消しました。しかし、この石段が貴重なのは、京城府立図書館があったという理由からだけではありません。元来、アメリカ宣教師の家であったものを大韓帝国の宮内府が迎賓用として入手し、大観亭と称しましたが、のちに朝鮮総督2代目・長谷川好道の邸宅になり、さらには、図書館になったという数奇な運命を辿りました。この石段はそういった歴史のひとつまひとつまをじっと見つめて来たのです。たかが石段、されど石段。何でも無いような光景でも、こんな歴史を秘めているのです。

[International]

BFプログラムについて

フィン・A・ペデルセン国際会長



11月にはBFプログラムの強調月間です。2005年11月に私はBF代表としてインドを訪問する機会を与えられました。私達(私と妻)にとってそれは素晴らしい経験でした。インドでのワイズメンズクラブのはたきを知ることができましたし、またインドのワイズの方々から私のクラブや国や地域での取り組みについてお話をさせていただくことができました。これはまさにブラザーフッドファンドの目指す理念でした。すなわち、他の文化や国について学び理解することです。BFについて、私は次の四つの重要なポイントをみなさんにお伝えしたいと思います。

1. 資金集めの重要性 BF代表に応募するためには、メンバーが属するクラブが国際BFプログラムに一人当たり5ドル(US)以上の寄付をしなければならない。クラブがこの条件をクリアするように気をつけてください。

2. 旅行の機会 国際の年次会議(MYM)にて次のBF旅行が承認され、各クラブに発表されます。すべてのクラブメンバーにこの発表を周知してください。

3. 旅費申請 BF代表への応募は必ず締め切りまでに必要な申請を済ませてください。たとえそれが1年先の旅行についてのものであってもです。

4. 未来のために BFプログラムはこれからのワイズのリーダーがワイズ運動について理解を深めることを支援する目的としているもので、ワイズへの長年に渡る貢献に対して「ご褒美」として与えられるものではないことを理解してください。

BFフルグラント

エリアや区を訪問する目的で3-5週間の行程。

BFパーシャルグラント

国際大会やエリア大会に参加する目的の行程。

多くの皆さんと私のホームタウンであるスタバングルで2011年8月開催される国際大会でお会いできることを楽しみにしています。 [IP Family Letter No. 5より抜粋]

大住「鳴門金時」収穫報告

岩原 義則

平成23年10月30日10時～待ちに待った大住畑での鳴門金時収穫に参加しましたので報告します。

当日の天気予報は、あいにくの雨。しかし、掘るときにはなんとかモチ、取った芋の試食ころ、ポツポツと雨が降って来ました。大きいもの、大きすぎるもの、小さいもの、普通のもの、形がいびつのもも含めて、約89kgの収穫となりました。商品となる良いものは、献品へ、大変に小さなものは、幼稚園で飼育されている動物用になりました。おみやげに、リックサックいっぱい詰り込み、たくさんの芋ご飯に化けました。



とさぼりカーニバル報告

生地 義治

とさぼりカーニバルは、大阪YMCA会館が年に一番の賑わいとなります。当日の来場者は1411名。この人数には、国際高校(HIS)の関係者は含まれていません。本当に、大勢の人々が集いました。朝8時30分から、土佐堀クラブの出店の準備を始めました。大畑の「さつまいも」の目方を計って袋に詰める。奥田メンが、早朝より中央市場で仕入れてくれた「ちりめんじゃこ」「銀鮭」「めざし」を並べる。11時から開会宣言があり、西船場地区の獅子舞が踊りこんで来る。獅子舞は、去年より又一段と人数が増え、なかなかの迫力で見事でした。毎年カーニバルを盛り上げて頂き、感謝いたします。土佐堀クラブは、1階のホールに店を構え、カーニバル終了までに全商品を売り尽くす。純益は2万3000円となり、全額献金する。午後2時30分から、恒例の抽選会となり、一喜一憂のうちに賑やかに閉会となりました。全館で、飲食コーナーあり、ゲームあり、バザーありと大変盛況でした。カーニバルの運営も、各学校関係者、ボランティアリーダー、運営委員達の奮闘で、スムーズに運んでいただけました。

YMCAニュース

■土佐堀YMCAクリスマス街頭募金活動

日時： 11月28日(月)～12月2日(金)

場所： 大阪YMCA会館

■大阪YMCAクリスマスロビーコンサート

日時： 12月6日(祝・月) 18:30開演

場所： 大阪YMCA会館1Fロビー

■第224回大阪YMCA早天祈祷会

日時： 12月16日(金) 7:30～8:30

場所： 大阪YMCA会館10Fチャペル

証し： 高橋 順 牧師(日本基督教団 大阪野田教会)

参加費： 300円(軽食付き)

▽ 12月の予定

6日(火) クリスマスロビーコンサート	大阪YMCA会館
20日(火) クラブ例会(18:30～)	ラウンジ「翔」
23日(金) チャリティXmas(16:00～)	奥田ウォール
27日(火) 第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
27日(火) プリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

▽ 1月の予定

14日(土) 中西部合同新年例会(15:30～)	
17日(火) クラブ例会(18:30～)	土佐堀YMCA902号室
24日(火) 第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
24日(火) プリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

▽ 12月の誕生日おめでとう

2日 北村 京子	9日 道関 あゆ子
11日 坂本 松男	18日 生地 絹江

▽ 12月の結婚記念日おめでとう

なし

<今月の題字写真> 焼き芋 畑で採れた鳴門金時を焼き芋にしていただく。近頃は野焼きを禁じていることが多い。焚火には人を幸せにする何かがあるはずなのに。(Y)

編集後記 今回は最後まで色々。難しいものですね…しかしWordの新しい機能発見も楽しい! (光)

11月例会出席者数

メンバー	16名
メネット	3名
コメント	0名
ビジター	2名
ゲスト	0名
出席者合計	19名

11月例会出席率

会員例会出席者	15名
メーキャップ	2名
合計	17名
現会員数	20名
出席率対象数	18名
出席率	94.4%

B F

切手	0pt
現金	0pt
今期合計	0pt

ニコニコ

11月分	17,000円
今期合計	32,000円

TOS ファンド

11月分	6,700円
今期累計	6,700円
残高合計	1,251,844円